



東北大学東北アジア研究センター  
〒980-8576 仙台市青葉区川内41 TEL (022) 795-6009 FAX (022) 795-6010  
e-mail: asiajimu@cneas.tohoku.ac.jp

各 位

平成27年 9月 吉日  
東北大学東北アジア研究センター

「東北大学片平まつり 2015」での講演会のご案内

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平成27年10月10・11日に開催される「東北大学片平まつり 2015」内で講演会を行いますので、ご案内申し上げます。

皆様お誘い合わせのうえ、どうぞお気軽にお越しください。

敬具

## 1. 東北大学片平まつり 2015 特別企画記念講演

### 「カンボジア 地雷原の村での挑戦」

講師：高山 良二氏（NPO法人国際地雷処理・地域復興支援の会理事長）

日時：10月10日（土） 15：30～16：30

会場：東北大学 片平キャンパス さくらホール（2F 大会議室）

お問合せ：東北大学多元物質科学研究所（総務課総務係） tel. 022-217-5204

## 2. 東北大学片平まつり 2015 特別企画記念講演

東北アジア研究センター・伊達市噴火湾文化研究所第6回学術交流連携講演会

### 「北の大地で砂糖を作る ―仙台藩士のあまい企て―」

講師：伊達 元成氏（伊達市噴火湾文化研究所）

日時：10月11日（日） 16：00～17：00（開場 15：30）

会場：東北大学 片平キャンパス さくらホール（2F 大会議室）

お問合せ：東北大学東北アジア研究センター（事務室） tel. 022-795-6009

カンボジア

# 地雷原の村での挑戦

2015年

10月10日(土)

15:30 ~ 16:30

[会場]

東北大学片平さくらホール2F 大会議室



入場  
無料

[事前申込不要]

お問合せ：東北大学多元物質科学研究所（総務課総務係）  
(Tel. 022-217-5204 E-mail: soumu@tagen.tohoku.ac.jp)

## Profile

たかやまりようじ／愛媛県出身、68才。  
元自衛官、地雷処理専門家。カンボジ  
ア地雷対策センター地雷処理技術顧問。  
バットアン州府地域復興担当顧問。  
タボクモン州府地域復興担当顧問。

講師：

高山 良二 氏

(NPO 法人国際地雷処理・地域復興支援の会理事長)

高山良二さんは自衛官としてカンボジア PKO 活動に携わった後、NPO を立ち上げ、現在はカンボジアの農村に住民込みながら地雷除去と農民の経済的自立をめざした活動を進めています。

子供たちに日本語やパソコンを教えたり、日本企業の誘致による地域振興などユニークな取り組みに加え、東北大学と連携した地雷除去活動についてもお話いただきます。



片平まつり2015 10/10(土)～11(日) [会場] 片平さくらホール

◎佐藤研究室企画展示：電波科学で拓く未来「遺跡・防災・地雷」

東北大学で開発した地雷除去センサーALISはカンボジアで地雷を80個以上検知し、地雷原だった広大な農地を農民に返還するのに役立っています。東北アジア研究センターの展示会場（片平さくらホール1階）では地雷除去活動に使われる実物のセンサーを展示し、実際に体験いただけます。





# 北の大地で砂糖を作る

— 仙台藩士のあまい企て —

日本初の甜菜製糖所

「自国での砂糖生産」

侍達がいかに可能にして  
成功させたのか。  
そしてその目的はなにか？  
刀を鋤に持ち替えた侍達の  
活躍を探ってみます。

講演：

「北の大地で砂糖を作る  
— 仙台藩士のあまい企て —」

講師：伊達元成（伊達市噴火湾文化研究所）



2015 年  
10月11日(日)  
16:00 ~ 17:00 (開場 15:30)

申込不要  
入場無料

会場 東北大学片平さくらホール 2F 大会議室  
仙台市青葉区片平 2-1-1



西洋式農機具

主催 / 東北大学東北アジア研究センター (<http://www.cneas.tohoku.ac.jp/>)  
伊達市噴火湾文化研究所

お問い合わせ / 東北アジア研究センター事務局 (022-795-6009)



東北大学



伊達市噴火湾文化研究所  
Iwata City Institute of Fire Bay Culture

# 北の大地で砂糖を作る

## — 仙台藩士のあまい企て —

主 催 / 東北大学東北アジア研究センター・伊達市噴火湾文化研究所



(講師紹介)

伊達 元 成 (伊達市噴火湾文化研究所 学芸員)

1978年、北海道伊達市生。八戸工業大学大学院修了。2010年、北海道伊達市教育委員会に勤務し、現在、伊達市噴火湾文化研究所学芸員。2010年、総合研究大学院大学博士後期課程単位取得退学。修士(工学)。専門は文化財科学。

【著書】伊達元成[他]、陸産・海産の食料資源摂取率を人骨の炭素14年代から求める試み、総研大文化科学研究(5), 69-80, 2009-03 / 瀧川涉、伊達元成[他]、北海道小幌洞窟・岩陰遺跡出土人骨の年代学・形態学的検討, Anthropological Science (Japanese Series) advpub(0), 1109070001, 2011

### 講演「北の大地で砂糖を作る — 仙台藩士のあまい企て —」

かつてクラーク博士は「少年よ大志を抱け」と学生達に語りました。

そしてその言葉は今も尚生き続けています。

一方で、農業指導者としてのクラーク博士は、開拓に勤しむ仙台藩士に「侍よ砂糖を作れ」と語りました。

挑戦的な侍達は、早速砂糖の原料となる甜菜の種を取り寄せ栽培に着手します。

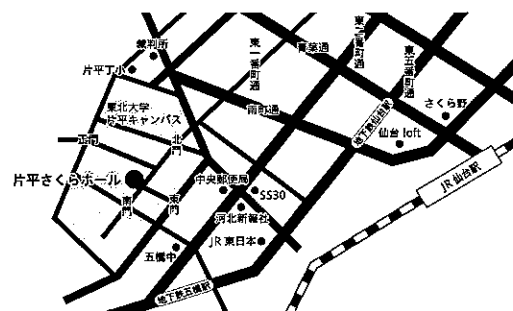
その侍達の行動に、国家も呼応し始め、日本で最初の製糖工場が現在の北海道伊達市に建設されました。

国家プロジェクトとして「自国での砂糖生産」を、侍達がいかに可能にして成功させたのか。そしてその目的はなにか？

刀を鋤に持ち替えた侍達の活躍を探ってみます。

2015年10月11日(日)

16:00 ~ 17:00 (開場 15:30)



会場 東北大学片平さくらホール 2F 大会議室  
仙台市青葉区片平 2-1-1